

2022年6月10日

通貨ニュース

インド:6月金融政策会合～物価抑制を主眼とした引き締めを継続～

インド準備銀行(中央銀行、RBI)は6～8日、金融政策委員会(MPC)を開催し、政策金利のレポートを6人の委員会メンバーの全会一致の賛成のもとで4.40%から4.90%へ引き上げることを決定した(図表1)。利上げは5月の臨時会合に続く決定となり、利上げ幅も40bpsから50bpsへ小幅に拡大した。5月会合と同様、インフレ高進に対応する格好となった。なお、ブルームバーグの事前予想では40bpsの利上げが有力であった。

声明文及びダス RBI 総裁の会見では世界的なインフレの高進に伴って世界経済の成長に懸念が出ている点に言及。国内経済に関しては都市部、農村部とも堅調な回復を見せているとしたが、サプライチェーンの混乱やインフレ高進を懸念する内容も見られた。オミクロン株の感染拡大で景気回復ペースはやや減速しつつあるとの見方もあったが、22年度の成長率については前年比+7.2%の予想を維持している。

一方で、国内のインフレ懸念は着実に強まっている。4月消費者物価指数(CPI)は前年比+7.8%となっており、3月から更に加速した(図表2)。内訳をみると、CPIの構成項目の約半分を占める食料品価格が同+8.4%上昇したほか、食料品と燃料価格を除いた物価上昇率も同+7.4%と高水準を記録している。直近4か月においてインフレ率がRBIの目標レンジの+2.0～+6.0%を上振れており、RBIは22年度の予想インフレ率を前年比+6.7%と従来の+5.7%から更に引き上げた。

かかる中、RBIがインフレ対応のための金融引き締めを実施するのは妥当な判断であり、目標レンジを上回る推移が当面継続するとの見通しを示している以上、今後も目標レンジに収束するまでは金融引き締めを継続する見込みが強い。ダス総裁も今回会合に際して利上げは考えるまでもないといった旨の発言をしており、声明文内でも金融政策の指針について緩和姿勢維持の文言が削除され、インフレ期待と物価騰勢を抑制する方針が示されている。こうした点からインフレ対応が景気支援に優先されることとなりそうだ。

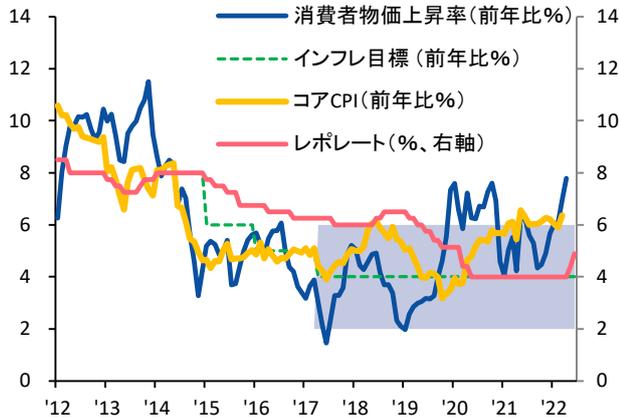
足許のインフレ高進は内需の回復の他に、INR安による輸入物価の上昇も要因として指摘されている。現にINRの動向をみると対ドルで断続的に史上最安値を更新する展開が続く。米国では6月、7月で50bpsの利上げが濃厚となっている中、RBIも今般1か月で計90bpsの利上げ実施に至ったが対米金利差が縮小しない状況になっている。INRの実需に関しても逆風が続いており、コロナ禍において世界的な金融緩和で活性化した株式の対内投資フローは22年に入ってから世界各国の金融政策正常化の動きとリスク心理の悪化により勢いが止まっている(図表3)。また、原油価格の高騰は貿易収支の悪化を招いており、INRもその動向に振られている(図表4)。

今後においては景況感の回復やモンスーン期の安定的な気候が期待されるな

市場営業部
マーケット・エコノミスト
堀 堯大
03-3242-7065
takahiro.hori@mizuho-bk.co.jp

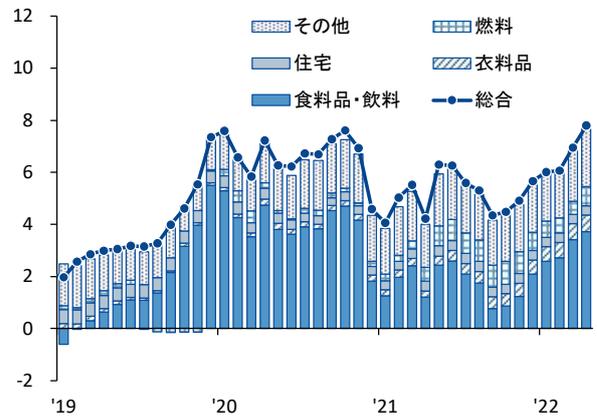
ど前向きな材料も出ている。本欄では7~9月期以降の本格的な景気回復を見込み、徐々に INR が値を戻す展開を想定するが、インフレ抑制のための利上げは早いペースで実施される見込みとなっている中、景気の腰折れ懸念が出てこないかについては注意を払って経過をみる必要がある。

図表 1: 政策金利とインフレ目標



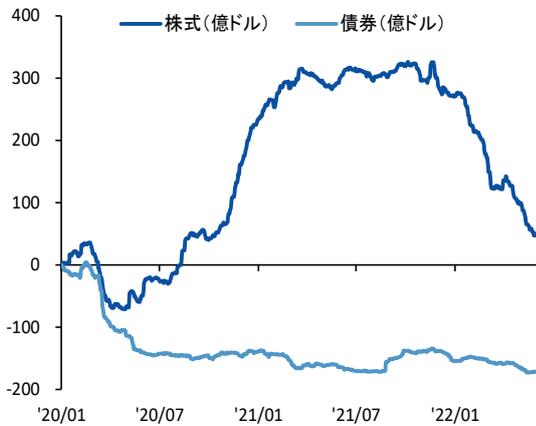
出所: Bloomberg、CEIC、みずほ銀行
注: 青枠はインフレ目標のレンジ

図表 2: 消費者物価の動向(前年比%、%ポイント)



出所: CEIC、みずほ銀行

図表 3: 対内証券投資フローの推移(ネット、20年以降の累計)



出所: Bloomberg、みずほ銀行

図表 4: 原油価格と INR 相場の動向



出所: Bloomberg、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。